

**井上市長は中央労働委員会の命令に従い労働組合との団体交渉に応じるべき！
立場は違っても話し合いをするのが民主主義社会の当然のルール！
税金620万円で裁判なんてとんでもない！**

私たちが知らないところで、とんでもない事件が起きていました。吹田市とそこで働く職員の労働組合が、学校公務員の配置基準を取り決めた「労使協定」の件で争っていたことがわかりました。立場が違い、意見の相違が生まれるのは、今の社会ではよくあることですが、労働組合が申し入れた団体交渉に応じなければ「不当労働行為」にあたることはよく知られていることです。ところが、当時の阪口市長は「団体交渉」に応じませんでした。そのため、労働組合はやむなく2009年10月に「不当労働行為救済申立」を行いました。大阪府労働委員会では2011年8月に吹田市の言い分を認めた命令を出しましたが、中央労働委員会は2013年5月13日に労働組合の主張を認めて、吹田市当局に団体交渉に応じるように命令しました。ところが、井上市長はこの命令に従わず、裁判に訴えると市議会に諮りました。市議会は委員会では否決しましたが、本会議では僅差で市の主張を認めて裁判することを了承する結果となりました。

ここ最近の世相は、「公務員改革」を叫んでいれば問題が解決するかのような風潮がありますが、問題をしっかりと直視する必要があります。第1の問題は、団体交渉を拒否することは民主主義社会のルールを無視する

**橋下 徹大阪市長に、「慰安婦」は必要だったとする
発言の撤回を求める決議**

日本維新の会共同代表である橋下 徹大阪市長が、5月13日の大阪市役所での記者会見で、「慰安婦」制度は必要であったと発言したことに関して、国内はもとより、韓国、アメリカなど海外からも大きな怒りと批判を呼び起こしている。

橋下市長は、沖縄に駐留する米軍海兵隊司令官に風俗業を活用すべきだと発言したことも明らかにし、その後、発言は取り消し、謝罪したものの、幾重にも女性の人権と人間の尊厳を踏みにじる発言を繰り返している。

橋下市長が「慰安婦」必要論に固執し続けることは、人権を踏みにじられ、一生を台なしにされた元「慰安婦」の方たちを深くおとしめることとなる。このことはアジア諸国と日本の友好を大きく損ない、将来に重大な負の影響をもたらしかねない。

よって、本市議会は橋下市長に対し、「慰安婦」は必要だったとする発言を撤回し、国民と諸外国に謝罪するよう強く要望する。以上、決議する。

平成25年5月31日

吹 田 市 議 会

伝言板

収支内訳書 返還行動

- 6月17日(月) 昼1時30分 内本町コミニティセンター
 - 6月18日(火) 昼1時30分 勤労者会館
- 収支内訳書の督促状、請願書、印鑑をお忘れなく
当日、体調が良くない方は受付で申し出てください。

無料法律相談会

- 6月20日(木) 昼1時00分 民商會館 (要予約)
- 北大阪総合法律事務所の弁護士さんが相談を受けます。

消費税増税中止を求めるロングラン宣伝行動

- 6月23日(日) 朝9時30分〜夕方4時30分
- JR吹田駅北口(雨天の場合はJR吹田駅中央駅)
どなたでも参加できます。1時間でも2時間でも参加を。

経営交流会・お店訪問

- 6月26日(水) 夜7時30分 美容室Paopa
- 工藤芳昭さん(幼稚園洋服靴販売)
今回は都合で竹田さんのお店をお借りして交流します。

国税、住民税の減免・分納相談会(要予約)

- 6月26日(水) 昼2時00分 市役所ロビー集合
- 前日までに個別面談を行います。担当へご連絡を。

会費集金は会員の心をあしめる活動です 毎月10日までには集めましょう
商工新聞は経営のヒント・ノウハウの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう

吹田市議会は右記のように、橋下大阪市長の「慰安婦」発言に対して「撤回」を求める決議を28対3の賛成多数で採択しました。賛成は共産党、民主党、公明党、自民党の会の一部、すいた市民自治、すいた市民クラブ、吹田いきいき市民ネットワーク、みんなの党など28名。反対は吹田新選会所属の3名の議員でした。柿花議員、藤木議員、生野議員の3名は退場しました。